

決算等審査 特別委員会

委員長 渡辺 敬信
委員 長 跡部 薫
副委員長 跡部 薫

本委員会は、議会選出の監査委員を除く全議員で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、分科会および全体会において一問一答形式で質疑を行います。
委員会は、9月18日から8日間開催され、延べ97人の委員が約45時間にわたり審査を行いました。
主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

自由民主党

猪又 隆広 委員

○民間との相互人事交流で本市の魅力の創出につなげるべき
○浸水エリアにおける指定避難所のキャパシティの適正化
○がん検診の受診率向上
○個人での地域猫活動へのさらなる支援と町内会との連携
田村 勝 委員
○親子排水機場における全ての浸水対策の完了時期は12月末には二重の冠水対策を含む建屋内、来年3月末には屋外の工事を完了する予定
○高砂・白鳥地区の和田新田堀および周辺環境の整備
内藤 良介 委員
○不妊治療の課題認識
○待機児童の解消について
菅原 正和 委員
○保育所等におけるきょうだいの別園の改善と待機児童の解消
○次期仙台市基本計画内での主要施設の位置づけ
○宮城県美術館の施設の今後
○市民協働推進および市民活動サポートセンターについて
○区民まつりについて
松本 由男 委員
○附属機関等の委員選任の際は、重複を避け人材の多様化を
○総合的視点からの中心部震災メモリアル拠点の整備
○区役所駐車場の現状と課題
○工事成績評価結果の公表
○災害時要援護者情報登録制度
○本市のいじめ自殺等4件は

自由民主党

一人一人のスキルアップに取り組んでいる。一定期間、学校に配置する等の工夫も検討している。

○教育実習について
・受け入れの多い教科の傾向
・受け入れに当たっての配慮
・実習生の声をしっかりと把握し、現場に生かす方策
・今年度の実習の実施方針
・教員採用選考合格後に現場を体験する機会の創出を
跡部 薫 委員
○子どもの貧困対策には、教育的理念に基づく取り組みを。
加藤 和彦 委員
35人以下の学級で発生した。一方、市長は対象が全体の9・3%しかない35人以下学級の導入に4億円を投入したが、いじめ不登校や教員の多忙等は解消していない。真に苦しい子どもへの支援を。
加藤 和彦 委員
○教育実習について
・受け入れの多い教科の傾向
・受け入れに当たっての配慮
・実習生の声をしっかりと把握し、現場に生かす方策
・今年度の実習の実施方針
・教員採用選考合格後に現場を体験する機会の創出を
跡部 薫 委員
○子どもの貧困対策には、教育的理念に基づく取り組みを。
加藤 和彦 委員
35人以下の学級で発生した。一方、市長は対象が全体の9・3%しかない35人以下学級の導入に4億円を投入したが、いじめ不登校や教員の多忙等は解消していない。真に苦しい子どもへの支援を。
加藤 和彦 委員

自由民主党

冊子の利便性も考慮し、配布する時期、部数等について検討していく。

○仙台版防災アプリの開発を
佐藤 わか子 委員
○インシシ対策強化のため鳥獣被害対策実施隊の強化を
○行政手続きのオンライン化は早急に進めるべき
○窓口サービス向上に効果が高い外部評価の存続と拡充を
○複雑多様化する地域課題解決にCSWの増員と能力向上を
村上 かずひこ 委員
○東北防災病院・仙台赤十字病院が県の決定で市外に統合移転する場合、周産期医療や救急搬送の受け入れ先・病床の多くが失われる。市民のため、断固阻止すべき
○仙台サンパルヤのホテル・ホール貸料の年約2400万円は著しく安い。来る契約満了時は、適正価格を設定し、プロポーザル方式で公正公

民主フォーラム仙台

山下 純 委員

○消防団の機械器具置き場は、単独で、保全年数にとらわれず土砂災害警戒区域・危険箇所外へ早期に整備を
○学校施設の避難所としての役割も考慮し、校舎への断熱材設置や体育館へのエアコン設置を進めるべき
貞宗 けんじ 委員
○近年深刻化する子どもたちのネットいじめに関する本市の対策の在り方を伺う。
矢野 たくし 委員
○起業家育成・支援について
細野 たくし 委員
○杜の部の自転車ランのモデル事業の実績と自転車事故削減に向けた今後の取り組み
○防災教育におけるマイ・タイムラインの積極的活用
○教員の業務負担軽減に寄与する校務支援システムの充実と教科指導支援の継続
鈴木 すみえ 委員
○時間外勤務時間の取り組み
○人事評価の公平性と課題
○男性職員の育児休業取得
○公用車事故の再発防止
○改正民法施行後の債権管理と未収金への対応
○感染症対策と医師会・医療機関との連携
沼沢 しんや 委員
○各種ハザードマップの周知について、来年度以降は全戸配布を復活させるべき。

日本共産党

嵯峨 サダ子 委員

○宮城野区中原住宅のように敷地に建築基準法上の問題がある事例に対し、市は解決のために住民と共に取り組むべき
○ダム等に限らず調整池やビルの地下貯水施設の設定等、流域治水による浸水対策強化を
庄司 あかり 委員
○市役所本庁舎の建て替え
・脱炭素に向け、環境と性能の両立を確保し、環境配慮技術を導入すべき
・屋上と南面の太陽光発電
○パートナシップ制度の創設
○幼児期のこぼしの教室の拡充
○宿泊学習での体制確保等、医療的ケア児への合理的配慮を
○救急隊員のPCR検査の実施
○中熱ヒートポンプの利用
・全熱交換型換気扇の導入
・日射を調整する底の役割
・地元産木材の積極的活用
ふるくぼ **和子 委員**
生活保護は命のとりで。市長も「生活保護申請は国民の権利」という認識でよいか
矢野 たくし 委員
生活困窮者の最後のセーフティネットとして適切で速やかな実施が必要と認識している
○就学援助基準額の見直し
○ひとり親世帯への市独自支援
すげの 直子 委員
○決算年度の基金は253億円積み立てた上で、前年度比5億円増の38億円の黒字。財政に余裕があったのではないかと、市民は疑問をもち、基金に積む事業所や市民に還元せよ

日本共産党

嵯峨 サダ子 委員

【夫の平日の家事・育児時間別にみた妻の就業継続割合】
総計 53%
家事 46%
育児 49%
2-4時間以上 54%
4時間以上 74%
資料出所：第149回労働政策審議会雇用均等分科会(平成26年9月30日) 参考資料2
夫の家事・育児時間が長いほど高くなる妻の就業継続割合
○市役所本庁舎の建て替え
・脱炭素に向け、環境と性能の両立を確保し、環境配慮技術を導入すべき
・屋上と南面の太陽光発電
○パートナシップ制度の創設
○幼児期のこぼしの教室の拡充
○宿泊学習での体制確保等、医療的ケア児への合理的配慮を
○救急隊員のPCR検査の実施
○中熱ヒートポンプの利用
・全熱交換型換気扇の導入
・日射を調整する底の役割
・地元産木材の積極的活用
ふるくぼ **和子 委員**
生活保護は命のとりで。市長も「生活保護申請は国民の権利」という認識でよいか
矢野 たくし 委員
生活困窮者の最後のセーフティネットとして適切で速やかな実施が必要と認識している
○就学援助基準額の見直し
○ひとり親世帯への市独自支援
すげの 直子 委員
○決算年度の基金は253億円積み立てた上で、前年度比5億円増の38億円の黒字。財政に余裕があったのではないかと、市民は疑問をもち、基金に積む事業所や市民に還元せよ

社民党

ひぐち のりこ 委員

○コロナ禍における水道事業および下水道事業の課題
○ガス事業民営化に向けた企業価値向上の取り組み
岡上 恒司 委員
○太陽光発電事業を条例により規制し、市民生活の安全・安心を第一に確保すべき
○民間団体同士の災害時応援協定に自治体として支援を
○新型コロナウイルス感染症の恐れがある中、大量のごみ収集業務を完遂した作業員に感謝を
庄司 俊光 委員
七北田公園に泉区民ふるさとまつり用の常設ステージを。検討の進捗に載せるよう、担当部署に伝えていく。
○地元産の木材で建てられた泉岳自然ふれあい館への反響
○ふれあい館のインシシ対策
○大倉ふるさとセンターの運営
野田 謙 委員
令和元年8月に開催された第39回泉区民ふるさとまつりの様子
○令和元年東日本台風の農地・農業用施設の被害状況と復旧未了箇所機能強化
矢野 たくし 委員
被害件数は433件、被害額は約13億円。復旧に当たり、国が基本とする現況復旧だけでなく、災害に備えて対策を施す。
○地元要望のある農業用水路
西澤 啓文 委員
パーソンシップ調査を踏まえた今後の本市が目指す公共交通体系の在り方を伺う。
矢野 たくし 委員
多様なニーズに対応するため、鉄道にバスが結ぶための交通体系の充実や、バスと地

社民党

ひぐち のりこ 委員

○DV等被害者の住民票の写し等を加害者に交付する事故を防ぐ支援措置の対応を伺う。
○交付の都度、責任者が確認するなど対策を徹底して。
○マイナンバー制度の本市負担
○御城印等を用いた地域活性化
○市民センターWiFi整備
石川 建治 委員
感染症に対応する新しい避難所づくりを検討すべき。
○簡易ヘッドや寝食分離等は、避難状況の推移を見ながら導入の検討を進める。
○食物アレルギー児への対応
○祖父祖母の活用と子育て
○夫の家事・育児への参加促進
○市内の負担軽減と活動の維持・運営のサポート強化
○市民協働施策の充実
○不登校児童生徒の別室対応
○夜間中学設置の検討状況
○義務教育後の学び直し
○インクルーシブな社会に寄与する障害児・者の生涯学習
辻 隆一 委員
○地区集会所建設等補助制度と地域活動の拠点の在り方
○アーチルの増設等について
○ガス事業民営化における譲渡価格の考えと職員への派遣期間
○震災10年目を迎える復興計画、復興基金等の諸課題
小山 勇朗 委員
○料金値上げが懸念されるガス事業民営化を急ぐ理由とサービス向上策
○観光地のナラ枯れの事前対策
市民と未来のために
伊藤 ゆうた 委員
13年間改定されていない「芸術文化振興のための指針」を時代に合わせて見直し、その中で音楽ホールはどうあるべきかを示す。
矢野 たくし 委員
文化振興全体の基本計画の在り方は、これまで議論の俎上にならず、指針は現在の方向性を示していない。音楽ホールを含む本市の文化芸術振興の方向性について、指針の改定も視野に検討したい。

社民党

ひぐち のりこ 委員

○有書鳥獣対策として、クマやイノシシの生息数把握と捕獲した鳥獣等を利用した動物園での屠体給餌の検討を
【仙台市におけるクマ・イノシシの捕獲頭数】
クマの捕獲頭数
H27 H28 H29 H30 R1
イノシシの捕獲頭数
H27 H28 H29 H30 R1
増加傾向にあるクマ・イノシシの捕獲頭数(平成27年度～令和元年度)
○有書鳥獣対策として、クマやイノシシの生息数把握と捕獲した鳥獣等を利用した動物園での屠体給餌の検討を
○敬老乗車証制度はタクシーなどへの拡充も検討し推進を
○ケアマネージャーの研修強化
○医療的ケア障がい児者支援(市民局)
○マイナンバーカード普及促進のため動画活用や市独自策を
○窓口向け「おくみコーナー」窓口と相談専用コールセンター設置、ガイドブック作成
○特殊詐欺被害対策の広報拡充

社民党

ひぐち のりこ 委員

○「コナ禍」における水道事業および下水道事業の課題
○ガス事業民営化に向けた企業価値向上の取り組み
岡上 恒司 委員
○太陽光発電事業を条例により規制し、市民生活の安全・安心を第一に確保すべき
○民間団体同士の災害時応援協定に自治体として支援を
○新型コロナウイルス感染症の恐れがある中、大量のごみ収集業務を完遂した作業員に感謝を
庄司 俊光 委員
七北田公園に泉区民ふるさとまつり用の常設ステージを。検討の進捗に載せるよう、担当部署に伝えていく。
○地元産の木材で建てられた泉岳自然ふれあい館への反響
○ふれあい館のインシシ対策
○大倉ふるさとセンターの運営
野田 謙 委員
令和元年8月に開催された第39回泉区民ふるさとまつりの様子
○令和元年東日本台風の農地・農業用施設の被害状況と復旧未了箇所機能強化
矢野 たくし 委員
被害件数は433件、被害額は約13億円。復旧に当たり、国が基本とする現況復旧だけでなく、災害に備えて対策を施す。
○地元要望のある農業用水路
西澤 啓文 委員
パーソンシップ調査を踏まえた今後の本市が目指す公共交通体系の在り方を伺う。
矢野 たくし 委員
多様なニーズに対応するため、鉄道にバスが結ぶための交通体系の充実や、バスと地

社民党

ひぐち のりこ 委員

○「コナ禍」における水道事業および下水道事業の課題
○ガス事業民営化に向けた企業価値向上の取り組み
岡上 恒司 委員
○太陽光発電事業を条例により規制し、市民生活の安全・安心を第一に確保すべき
○民間団体同士の災害時応援協定に自治体として支援を
○新型コロナウイルス感染症の恐れがある中、大量のごみ収集業務を完遂した作業員に感謝を
庄司 俊光 委員
七北田公園に泉区民ふるさとまつり用の常設ステージを。検討の進捗に載せるよう、担当部署に伝えていく。
○地元産の木材で建てられた泉岳自然ふれあい館への反響
○ふれあい館のインシシ対策
○大倉ふるさとセンターの運営
野田 謙 委員
令和元年8月に開催された第39回泉区民ふるさとまつりの様子
○令和元年東日本台風の農地・農業用施設の被害状況と復旧未了箇所機能強化
矢野 たくし 委員
被害件数は433件、被害額は約13億円。復旧に当たり、国が基本とする現況復旧だけでなく、災害に備えて対策を施す。
○地元要望のある農業用水路
西澤 啓文 委員
パーソンシップ調査を踏まえた今後の本市が目指す公共交通体系の在り方を伺う。
矢野 たくし 委員
多様なニーズに対応するため、鉄道にバスが結ぶための交通体系の充実や、バスと地

社民党

ひぐち のりこ 委員

○「コナ禍」における水道事業および下水道事業の課題
○ガス事業民営化に向けた企業価値向上の取り組み
岡上 恒司 委員
○太陽光発電事業を条例により規制し、市民生活の安全・安心を第一に確保すべき
○民間団体同士の災害時応援協定に自治体として支援を
○新型コロナウイルス感染症の恐れがある中、大量のごみ収集業務を完遂した作業員に感謝を
庄司 俊光 委員
七北田公園に泉区民ふるさとまつり用の常設ステージを。検討の進捗に載せるよう、担当部署に伝えていく。
○地元産の木材で建てられた泉岳自然ふれあい館への反響
○ふれあい館のインシシ対策
○大倉ふるさとセンターの運営
野田 謙 委員
令和元年8月に開催された第39回泉区民ふるさとまつりの様子
○令和元年東日本台風の農地・農業用施設の被害状況と復旧未了箇所機能強化
矢野 たくし 委員
被害件数は433件、被害額は約13億円。復旧に当たり、国が基本とする現況復旧だけでなく、災害に備えて対策を施す。
○地元要望のある農業用水路
西澤 啓文 委員
パーソンシップ調査を踏まえた今後の本市が目指す公共交通体系の在り方を伺う。
矢野 たくし 委員
多様なニーズに対応するため、鉄道にバスが結ぶための交通体系の充実や、バスと地

社民党

ひぐち のりこ 委員

○「コナ禍」における水道事業および下水道事業の課題
○ガス事業民営化に向けた企業価値向上の取り組み
岡上 恒司 委員
○太陽光発電事業を条例により規制し、市民生活の安全・安心を第一に確保すべき
○民間団体同士の災害時応援協定に自治体として支援を
○新型コロナウイルス感染症の恐れがある中、大量のごみ収集業務を完遂した作業員に感謝を
庄司 俊光 委員
七北田公園に泉区民ふるさとまつり用の常設ステージを。検討の進捗に載せるよう、担当部署に伝えていく。
○地元産の木材で建てられた泉岳自然ふれあい館への反響
○ふれあい館のインシシ対策
○大倉ふるさとセンターの運営
野田 謙 委員
令和元年8月に開催された第39回泉区民ふるさとまつりの様子
○令和元年東日本台風の農地・農業用施設の被害状況と復旧未了箇所機能強化
矢野 たくし 委員
被害件数は433件、被害額は約13億円。復旧に当たり、国が基本とする現況復旧だけでなく、災害に備えて対策を施す。
○地元要望のある農業用水路
西澤 啓文 委員
パーソンシップ調査を踏まえた今後の本市が目指す公共交通体系の在り方を伺う。
矢野 たくし 委員
多様なニーズに対応するため、鉄道にバスが結ぶための交通体系の充実や、バスと地

公明党

分科会の主な質疑項目

○公文書館に収蔵される公文書のデジタル保存はどのように進めるのか。
矢野 たくし 委員
まずは公文書館開館まで、紙媒体の歴史的公文書の収集・選別を進め、その後のデジタル化の進め方を検討したい。
○分かりやすい広報の推進のため、検診とらなる工夫を
○財源確保のため経済活性化に資する市有財産活用推進を(健康福祉局)
○敬老乗車証制度はタクシーなどへの拡充も検討し推進を
○ケアマネージャーの研修強化
○医療的ケア障がい児者支援(市民局)
○マイナンバーカード普及促進のため動画活用や市独自策を
○窓口向け「おくみコーナー」窓口と相談専用コールセンター設置、ガイドブック作成
○特殊詐欺被害対策の広報拡充

公明党

分科会の主な質疑項目

○公文書館に収蔵される公文書のデジタル保存はどのように進めるのか。
矢野 たくし 委員
まずは公文書館開館まで、紙媒体の歴史的公文書の収集・選別を進め、その後のデジタル化の進め方を検討したい。
○分かりやすい広報の推進のため、検診とらなる工夫を
○財源確保のため経済活性化に資する市有財産活用推進を(健康福祉局)
○敬老乗車証制度はタクシーなどへの拡充も検討し推進を
○ケアマネージャーの研修強化
○医療的ケア障がい児者支援(市民局)
○マイナンバーカード普及促進のため動画活用や市独自策を
○窓口向け「おくみコーナー」窓口と相談専用コールセンター設置、ガイドブック作成
○特殊詐欺被害対策の広報拡充

公明党

分科会の主な質疑項目

○公文書館に収蔵される公文書のデジタル保存はどのように進めるのか。
矢野 たくし 委員
まずは公文書館開館まで、紙媒体の歴史的公文書の収集・選別を進め、その後のデジタル化の進め方を検討したい。
○分かりやすい広報の推進のため、検診とらなる工夫を
○財源確保のため経済活性化に資する市有財産活用推進を(健康福祉局)
○敬老乗車証制度はタクシーなどへの拡充も検討し推進を
○ケアマネージャーの研修強化
○医療的ケア障がい児者支援(市民局)
○マイナンバーカード普及促進のため動画活用や市独自策を
○窓口向け「おくみコーナー」窓口と相談専用コールセンター設置、ガイドブック作成
○特殊詐欺被害対策の広報拡充

公明党

分科会の主な質疑項目

○公文書館に収蔵される公文書のデジタル保存はどのように進めるのか。
矢野 たくし 委員
まずは公文書館開館まで、紙媒体の歴史的公文書の収集・選別を進め、その後のデジタル化の進め方を検討したい。
○分かりやすい広報の推進のため、検診とらなる工夫を
○財源確保のため経済活性化に資する市有財産活用推進を(健康福祉局)
○敬老乗車証制度はタクシーなどへの拡充も検討し推進を
○ケアマネージャーの研修強化
○医療的ケア障がい児者支援(市民局)
○マイナンバーカード普及促進のため動画活用や市独自策を
○窓口向け「おくみコーナー」窓口と相談専用コールセンター設置、ガイドブック作成
○特殊詐欺被害対策の広報拡充

公明党

分科会の主な質疑項目

○公文書館に収蔵される公文書のデジタル保存はどのように進めるのか。
矢野 たくし 委員
まずは公文書館開館まで、紙媒体の歴史的公文書の収集・選別を進め、その後のデジタル化の進め方を検討したい。
○分かりやすい広報の推進のため、検診とらなる工夫を
○財源確保のため経済活性化に資する市有財産活用推進を(健康福祉局)
○敬老乗車証制度はタクシーなどへの拡充も検討し推進を
○ケアマネージャーの研修強化
○医療的ケア障がい児者支援(市民局)
○マイナンバーカード普及促進のため動画活用や市独自策を
○窓口向け「おくみコーナー」窓口と相談専用コールセンター設置、ガイドブック作成
○特殊詐欺被害対策の広報拡充

公明党

分科会の主な質疑項目

○公文書館に収蔵される公文書のデジタル保存はどのように進めるのか。
矢野 たくし 委員
まずは公文書館開館まで、紙媒体の歴史的公文書の収集・選別を進め、その後のデジタル化の進め方を検討したい。
○分かりやすい広報の推進のため、検診とらなる工夫を
○財源確保のため経済活性化に資する市有財産活用推進を(健康福祉局)
○敬老乗車証制度はタクシーなどへの拡充も検討し推進を
○ケアマネージャーの研修強化
○医療的ケア障がい児者支援(市民局)
○マイナンバーカード普及促進のため動画活用や市独自策を
○窓口向け「おくみコーナー」窓口と相談専用コールセンター設置、ガイドブック作成
○特殊詐欺被害対策の広報拡充

公明党

分科会の主な質疑項目

○公文書館に収蔵される公文書のデジタル保存はどのように進めるのか。
矢野 たくし 委員
まずは公文書館開館まで、紙媒体の歴史的公文書の収集・選別を進め、その後のデジタル化の進め方を検討したい。
○分かりやすい広報の推進のため、検診とらなる工夫を
○財源確保のため経済活性化に資する市有財産活用推進を(健康福祉局)
○敬老乗車証制度はタクシーなどへの拡充も検討し推進を
○ケアマネージャーの研修強化
○医療的ケア障がい児者支援(市民局)
○マイナンバーカード普及促進のため動画活用や市独自策を
○窓口向け「おくみコーナー」窓口と相談専用コールセンター設置、ガイドブック作成
○特殊詐欺被害対策の広報拡充

特別委員会

委員 長 跡部 薫

○水道水の利用機会を増やせ(交通局)
○イクスカの利用・購入促進策
○バスの地下鉄のサービス向上
○バス・地下鉄のサービス向上
○自転車条例施行後も全市民の理解と協力の徹底に努めよ。
○自転車利用者に限らず、全市民への周知等を継続したい。
○令和元年度決算の課題
○網膜色素変性症患者のため、暗所視支援眼鏡の助成を
○国民健康保険料の収入確保
○コロナ禍での自給総合対策
○小規模保育事業の維持支援策
○NET119の利用対象拡大
○小中学校のトイレ洋式化
○有害鳥獣対策について
○宮町・上杉地区の交通安全策

特別委員会

委員 長 跡部 薫

○水道水の利用機会を増やせ(交通局)
○イクスカの利用・購入促進策
○バスの地下鉄のサービス向上
○バス・地下鉄のサービス向上
○自転車条例施行後も全市民の理解と協力の徹底に努めよ。
○自転車利用者に限らず、全市民への周知等を継続したい。
○令和元年度決算の課題
○網膜色素変性症患者のため、暗所視支援眼鏡の助成を
○国民健康保険料の収入確保
○コロナ禍での自給総合対策
○小規模保育事業の維持支援策
○NET119の利用対象拡大
○小中学校のトイレ洋式化
○有害鳥獣対策について
○宮町・上杉地区の交通安全策

特別委員会

委員 長 跡部 薫

○水道水の利用機会を増やせ(交通局)
○イクスカの利用・購入促進策
○バスの地下鉄のサービス向上
○バス・地下鉄のサービス向上
○自転車条例施行後も全市民の理解と協力の徹底に努めよ。
○自転車利用者に限らず、全市民への周知等を継続したい。
○令和元年度決算の課題
○網膜色素変性症患者のため、暗所視支援眼鏡の助成を
○国民健康保険料の収入確保
○コロナ禍での自給総合対策
○小規模保育事業の維持支援策
○NET119の利用対象拡大
○小中学校のトイレ洋式化
○有害鳥獣対策について
○宮町・上杉地区の交通安全策

特別委員会

委員 長 跡部 薫

○水道水の利用機会を増やせ(交通局)
○イクスカの利用・購入促進策
○バスの地下鉄のサービス向上
○バス・地下鉄のサービス向上
○自転車条例施行後も全市民の理解と協力の徹底に努めよ。
○自転車利用者に限らず、全市民への周知等を継続したい。
○令和元年度決算の課題
○網膜色素変性症患者のため、暗所視支援眼鏡の助成を
○国民健康保険料の収入確保
○コロナ禍での自給総合対策
○小規模保育事業の維持支援策
○NET119の利用対象拡大
○小中学校のトイレ洋式化
○有害鳥獣対策について
○宮町・上杉地区の交通安全策

特別委員会

委員 長 跡部 薫

○水道水の利用機会を増やせ(交通局)
○イクスカの利用・購入促進策
○バスの地下鉄のサービス向上
○バス・地下鉄のサービス向上
○自転車条例施行後も全市民の理解と協力の徹底に努めよ。
○自転車利用者に限らず、全市民への周知等を継続したい。
○令和元年度決算の課題
○網膜色素変性症患者のため、暗所視支援眼鏡の助成を
○国民健康保険料の収入確保
○コロナ禍での自給総合対策
○小規模保育事業の維持支援策
○NET119の利用対象拡大
○小中学校のトイレ洋式化
○有害鳥獣対策について
○宮町・上杉地区の交通安全策

特別委員会

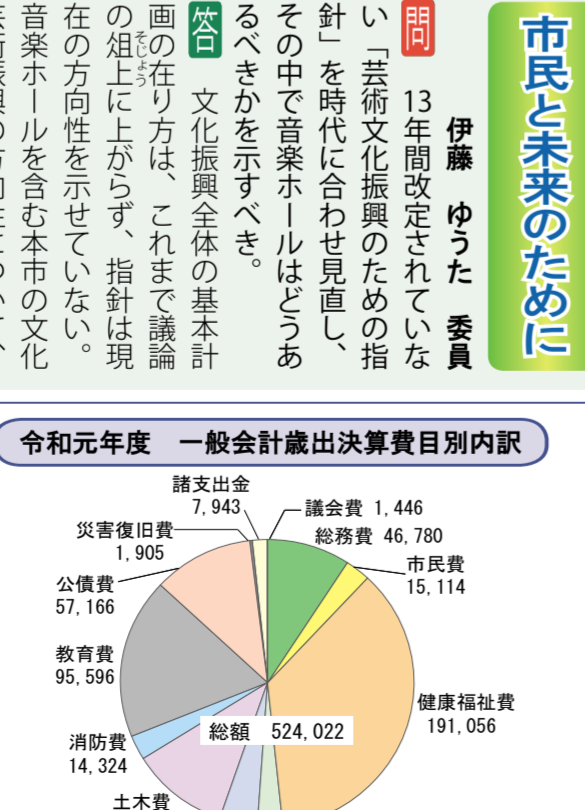
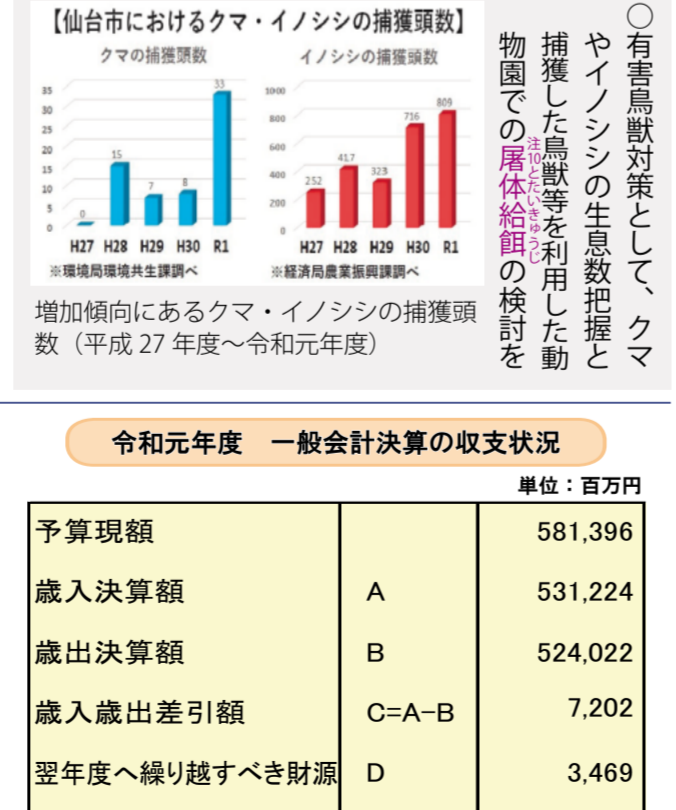
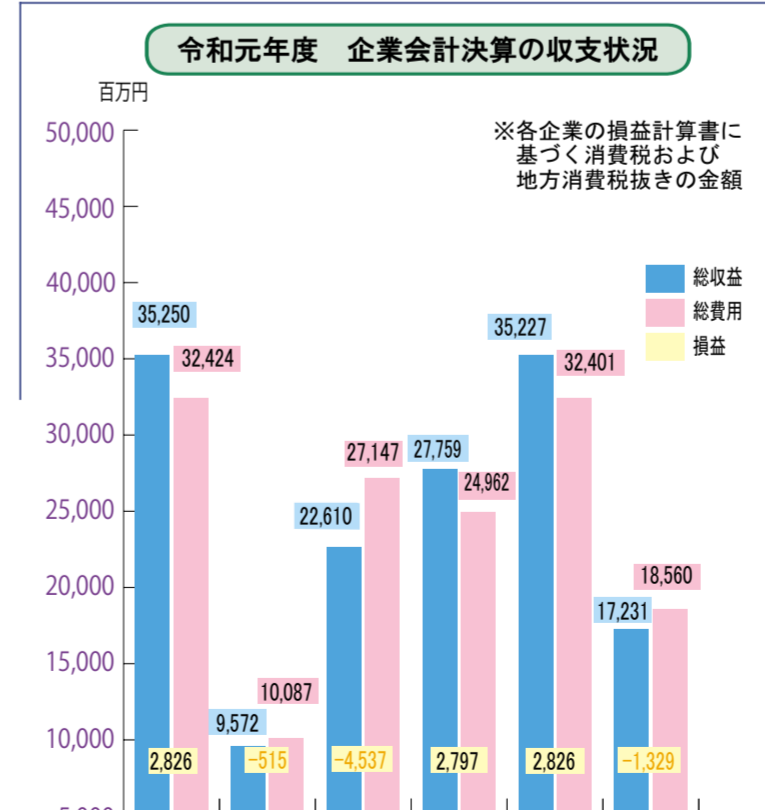
委員 長 跡部 薫

○水道水の利用機会を増やせ(交通局)
○イクスカの利用・購入促進策
○バスの地下鉄のサービス向上
○バス・地下鉄のサービス向上
○自転車条例施行後も全市民の理解と協力の徹底に努めよ。
○自転車利用者に限らず、全市民への周知等を継続したい。
○令和元年度決算の課題
○網膜色素変性症患者のため、暗所視支援眼鏡の助成を
○国民健康保険料の収入確保
○コロナ禍での自給総合対策
○小規模保育事業の維持支援策
○NET119の利用対象拡大
○小中学校のトイレ洋式化
○有害鳥獣対策について
○宮町・上杉地区の交通安全策

特別委員会

委員 長 跡部 薫

○水道水の利用機会を増やせ(交通局)
○イクスカの利用・購入促進策
○バスの地下鉄のサービス向上
○バス・地下鉄のサービス向上
○自転車条例施行後も全市民の理解と協力の徹底に努めよ。
○自転車利用者に限らず、全市民への周知等を継続したい。
○令和元年度決算の課題
○網膜色素変性症患者のため、暗所視支援眼鏡の助成を
○国民健康保険料の収入確保
○コロナ禍での自給総合対策
○小規模保育事業の維持支援策
○NET119の利用対象拡大
○小中学校のトイレ洋式化
○有害鳥獣対策について
○宮町・上杉地区の交通安全策



令和元年度 特別会計決算の収支状況. Table showing revenue and expenses for special accounting items like urban reconstruction, health insurance, etc.